

新 みんなの ほけん 3・4年

新 みんなの 保健 5・6年

小学校用内容解説資料

令和6年度 小学校体育科保健
小学校 3・4年用 / 5・6年用
224学研 保健311 / 保健511

みんなで 未来へ

「子どもたちが自ら学び未来へ進んでいけるように。」

悩んだり迷ったりしたとき、みんなで学び支え合えるように。」

学研の小学校用教科書には「みんなの」という言葉がついています。

学研の教科書は、多様な子どもたちが主体的に、

そしてみんなと交流しながら、家庭や学校、地域、世界を巻き込んで、明るい未来を想像し、

これからの学びを創造することを応援しています。

今までもそしてこれからも、子どもたち一人ひとりを尊重し、

みんながワクワクする学びを提供します。



表紙について

「これからの学びは、児童が主役となって進んでいく。」
3・4年では、これから児童が仲間とともに、新しい学びに取り組んで行くような姿を、5・6年では、これまでに学んだことを生かして、外の世界にはばたいていくような姿を表現しました。
保健の学習において、自ら学び、考え、自分たちが主役となって学んでいくことを願っています。

株式会社Gakken

〒141-8416 東京都品川区西五反田 2-11-8
TEL.03-6431-1568(編集)、03-6431-1151(供給)

【エリア本部・営業所】

札幌、仙台、埼玉、東京、名古屋、大阪、広島、福岡
令和6年度小学校教科書 内容解説資料

『学研 学校教育ネット』

小学校保健教科書専用ページで詳しくご紹介しています。

学研 保健 令和6年 🔍 検索

https://gakkokyoiku.gakken.co.jp/r6text_hoken

パンフレット、観点別特色一覧、構成・内容一覧、年間指導計画資料などがダウンロードできます。



9300009131



この内容解説資料は、一般社団法人教科書協会の「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。

生活に生きる学びを 生活を豊かにする学びを 共に健康に生きるための学びを

健康は、生活を豊かにし、夢や希望の実現の土台となるものです。

保健の学習によって、健康の大切さはもちろん、どうすれば健康になれるか、生活のさまざまなことが健康に関わっていることを知ることができます。

保健の学習を通して、周りの人と関わりながら、共に健康に生きる大切さや喜びに気づいてほしいと願っています。



生きる力、自ら学び、
自ら考える力を育てる

学研の教科書

新・みんなの保健 内容解説資料【もくじ】

学研の教科書で、こんな学びが実現できます！…………… 4

Part 1 教科書の特徴 …………… 6

- ① 児童が主役の学びを生み出す …………… 6
- ② 思考力・判断力・表現力が身に付く …………… 8
- ③ 保健の学習が身近に、楽しい！ おもしろい！ と思える …… 10

Part 2 編集上の工夫や配慮 …………… 14

- ① 豊富なデジタルコンテンツ …………… 14
- ② 多様な学びへの対応（多様性、道徳との関連、キャリア教育、食育） …… 16

Part 3 編集の基本方針 …………… 18

教師用指導書／デジタル教科書のご案内 …………… 22

著作者一覧 …………… 23

POINT! 特にオススメする項目には「押しPOINT!」を示しています。

こんな学びが実現できます!

ある1時間を例に、教科書の使い方と授業の流れを見てみましょう。



この青い1→2→3の順に学んでいくのかな?

はじめに学習の流れ(3つのピース)を視覚的に確認できます。



予想してみるの、おもしろいね。友達と同じかな? 違うかな?

手軽に短時間で学習内容への興味・関心を高めることができます。

ピース 1 自分で考える

まずは自分で考えてみるね。こんな経験があったような……。



今ある知識や経験を基に考えてみることから課題解決を進めることができます。

いろんな意見が出たけど、教科書にあるように試してみようよ!



児童が試したり考えたりしてみたい工夫や資料を豊富に設けています。

4 身の回りのかんきょう



予想しよう
健康には、身の回りのかんきょうも関係します。二つの写真から、何が関係していると思いますか。
1 部屋の明るさ
2 新鮮な空気
3 ほかにこと

選んだ理由を書こう。

学習の課題
? 部屋の明かりをつけたり、カーテンをしめたりするのは、なぜでしょうか。空気の入れかえをするのは、なぜでしょうか。

1 次のようなとき、どのように感じるでしょうか。予想してみましょう。



このまま寝るとどうなるか、予想したことを書こう。
暗い部屋で本を読んでいるとき…… しめ切った部屋でストーブをつけています。

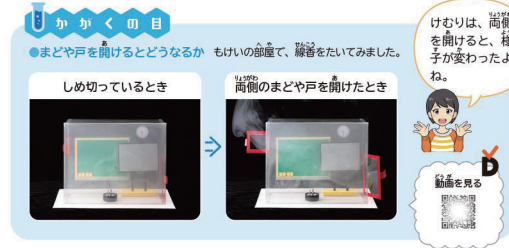


教室で試してみよう
教室の明かりを消して、カーテンをしめると…… 教室の明かりを消したまま、カーテンを開けると……
教科書が読みづらいね。 まどが近いと、まぶしいなあ。
部屋が明るすぎたり暗すぎたりすると、目がつかれやすくなります。目のつかれは、しりよく下がることにもつながります。
健康のために、どのようにかんきょうを整えるのとよいのでしょうか。

興味・関心が高まったら、課題解決スタート!

主体的な発言が生まれる!

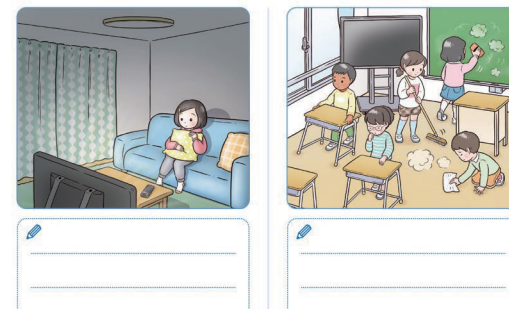
2 まどや戸を開けると、部屋の中の空気はどうなるでしょうか。また、次の実験の結果をもとに、なぜ健康のために空気の入れかえをするのか、話し合ってみましょう。



話し合ったことを書こう。

部屋の明るさの調節や、空気の入れかえなどをして、身の回りのかんきょうを整えることは、毎日を健康で気持ちよくすごすことにつながります。
教室の空気のよこれ ぽってん
しめ切った教室で、空気がどのくらいよくなるか、たしかめました(中学校での例)。
よこれている 0分 10分 20分 30分 40分
よこれていない
時間がたつほど、人はくもなどで、空気がよくなるのがわかります。点線は、気分が悪くなったり、体調が悪くなったりしやすくなる目安です。
学校の先生さん
部屋のまどや戸をしめ切ったままにしておく、人のほく息や、目に見えない小さなちり、細菌などがたまりやすくなります。そのため、具合が悪くなる場合があります。

3 次の二つの場面において、よくないところを見つけて、身の回りのかんきょうを整える方法を挙げてみましょう。



学習の進め方について自分で工夫したことや、もっと学習したいこと、なるほどと思ったことを書いておきましょう。

身の回りのかんきょうを整える ぽってん
フローレンス・ナイチンゲール(1820年~1910年)は、病气やけがをした患者さんの健康のために、外の光や空気を取り入れることなど、病院の建物のかんきょうを整える大切さを広く知らせました。ナイチンゲールの考えは、今でも患者さんの健康のために生かされています。
おうちで
あなたの家では、どんなときに明るさの調節や部屋の空気の入れかえをするなど、身の回りのかんきょうを整えているか、たしかめてみましょう。
ナイチンゲールの像(兵庫県川西市)

仲間との対話が生まれる! デジタルも活用できる!

日常生活に生きる!

ピース 2 友達やみんなと考える

動画だと、空気の動き方がよくわかるね! 窓を開けるとこんなに変わるんだ!



デジタル教材を活用したり、友達と考えを交流したりしながら、課題解決を進めていきます。さまざまな気づきに出会えます。

みんなが気づいたことも、おもしろいな。自分では気が付かなかったことを、書いておこう。



記入欄を活用することで、対話的で深い学びにつながっていきます。

ピース 3 身に付けたことを生かす

これまでに学んだことから、解決できそう。



これまでに学習したことを活用して、課題を解決していきます。

みんなで試したり話し合ったりしたから、よくわかった。次も工夫して取り組みたいな。



学習の振り返りを行うことで、学びに向かう力も育ちます。

こんな学びが実現できる「ひみつ」は次のページで詳しく説明しています。➡

① 児童が主役の学びを生み出す

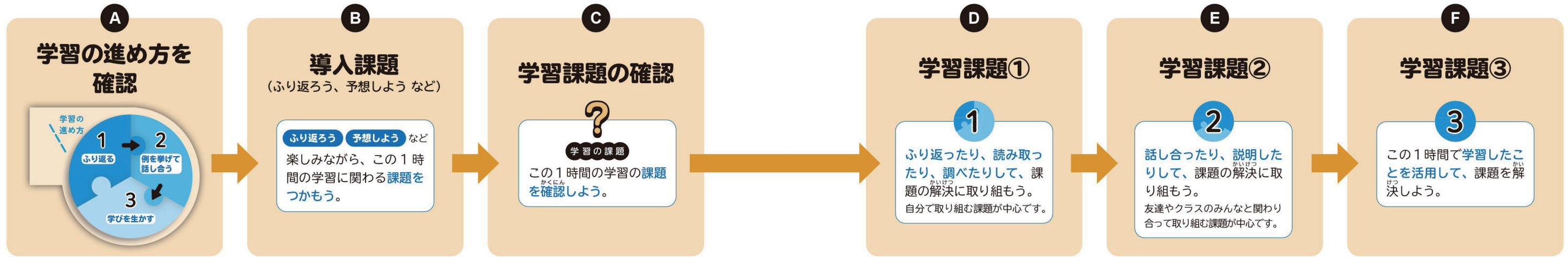


児童が主体的に学びに取り組むことができるように、1時間の学習の流れは、どの時間でも ①【学習の進め方を確認】→ ②【導入課題：ふり返ろう、予想しよう など】→ ③【学習課題の確認】→ ④【学習課題①】→ ⑤【学習課題②】→ ⑥【学習課題③】とわかりやすくしました。1時間は、4ページの構成です。

主体的な学び、児童一人一人のよい点や可能性を生かすことは、「令和の日本型学校教育」で言われていますね。



すべての時間において、**3つのピース**を完成させる学習の流れです。



1 心の発達

A 学習の進め方 1. ふり返る 2. 例を挙げて話し合う 3. 学びを生かす

B ふり返ろう
あなたが「大人になった」と言われたり、心が発達したと感じたりするのは、どんなときですか。
1. すぐにおこらなくなったとき。
2. 約束を守ることでできたとき。
3. 順番に物事を考えられたとき。
4. その他

C ?
心は、どのように発達するでしょうか。
心は、どんなことを通して発達するでしょうか。

ほかに思い出したことを書こう。

D 1
1年生のころまでと比べて、5年生の今の心の働きはどのように変化しているでしょうか。下の資料を参考にして、経験をもとにふり返ってみましょう。

自分自身の心の働きの変化をふり返り、考えを書いてみよう。

心の働きの変化

- 感情**
喜びや悲しみ、いかりなど
例えは……
気持ちよい、気持ち悪い。
- 社会性**
約束や決まりを守る、責任を果たす、協力し合う、ほかの人を思いやる、など
例えは……
自分のことしか考えない。
- 思考力**
物事を筋道を立てて考える力
例えは……
深く考えないで行動する。

心は、感情、社会性、思考力など、さまざまな働きが関わり合って成り立っており、年齢とともに発達します。

心は、いろいろな経験を通して、新しいことに気づいたり、感動したり、成功や失敗をくり返したりしながら発達していきます。心の発達にも、個人差があります。

心は、いろいろな経験を通して、新しいことに気づいたり、感動したり、成功や失敗をくり返したりしながら発達していきます。心の発達にも、個人差があります。

心は、いろいろな経験を通して、新しいことに気づいたり、感動したり、成功や失敗をくり返したりしながら発達していきます。心の発達にも、個人差があります。

E 2
心は、どんなことを通して発達するでしょうか。心が発達すると思うことを三つ挙げて話し合ってみましょう。

心が発達すると思うことを書こう。

●人との関わりやいろいろな経験

- ボランティア活動などの社会的な活動 (神奈川県横浜市)
- 自然や動物にふれる体験。
- クラスの友達、下級生、地域の大人などのさまざまな人との関わり。
- ルールや役割のある遊び、スポーツ。
- 学習や読書。

年齢が進むにつれて、多くの人と関わるようになります。また、自然体験や遊び、学習など、いろいろな経験をしていきます。その中で、感情が豊かになっていき、自分の感情をコントロールすることや、人と上手につきあうこと、筋道を立てて考えることができるようになっていきます。

心は、いろいろな経験を通して、新しいことに気づいたり、感動したり、成功や失敗をくり返したりしながら発達していきます。心の発達にも、個人差があります。

F 3
心がよりよく発達するために、これからどんなことに取り組みたいですか。書いてみましょう。

学習の進め方について自分で工夫したことや、もっと学習したいこと、なるほどと思ったことを書いておきましょう。

自分のよいところを発見しよう

自分のよいところを知ることは、心の健康を保つことにつながります。友達の手も借りて、自分のよいところを発見してみましょう。

よいところの調べ方

- 自分のよいところ、好きなところ、自信を持っているところなどを、できるだけ多く書き出す。
- 友達に、自分のよいところを別の紙に書いてもらって、それを書き写す。
- 書いたことを読み直し、感想を発表する。

わたしはじつくり考えるとこうかな。
自分の意見が言えるところもよいところだね。

すぐに見つけられること
笑顔がかわいい。
かみ型が似合っている。
いつもみんなを笑わせている。
字がきれい。

少し思い出すと、見つけられること
得意なこと
走るのが速い。
いつもみんなを笑わせている。
いつもロケターの音がかわいい。
字がきれい。

これまでにしてもったこと
一緒に遊ぼうって、できてくれた。
「がんばれ」と声をかけてくれた。

独自開発した
用紙を使用

- ◆書きやすく耐久性に優れている。
- ◆軽い。(紙の重さが従来の約半分：当社比)
- ◆光沢をおさえ、目にやさしい。身体的な負担がかからないように配慮しています。

「書くこと、書けること」を重視し、紙とデジタルどちらの教科書でも活用しやすくなるように作成しました。思考・判断・表現したことを書き残すことができるよう、記入するスペースを十分に確保しています。

② 思考力・判断力・表現力が身に付く

①【自分で考える】→②【友達やみんなと考える】→③【身に付けたことを生かす】という学習の流れを繰り返すことで、思考力・判断力・表現力を着実に身に付けることができます。

1 自分で考える

身近な生活にある課題などについて、自分で振り返ったり調べたりして進めていきます。

1 かげをひくときはどんなときか、これまでに学習した知識や生活の経験をもとにふり返り、自分の考えを書きましょう。

考えを書いてみよう。

5・6年 p.51

2 友達やみんなと考える

自分で考えたことをもとに、友達やみんなと話し合ったり、説明したりして進めていきます。

2 かげを参考に、病気はどのようにして起こるか、話し合っ整理してみましょう。

●病気の起こり方

病原体	環境	PM2.5
細菌、ウイルスなど	寒い、暑すぎる	PM2.5
運動不足	体のていこう力	PM2.5
生活のしかた	ていこう力が弱い	PM2.5
	寒すぎる、暑すぎる	PM2.5
	すいみん不足	PM2.5
	糖分やしぼう、塩分のとりすぎ、栄養の不足	PM2.5

病気の起こり方を整理してみよう。かげ以外の病気でも考えてみよう。例：食中毒、むし歯

病原体	例：病原体が付いた手で食事する	環境	例：寒い日
生活のしかた	例：すいみん不足	ていこう力	例：つかれている

5・6年 p.52

3 身に付けたことを生かす

身近な生活にある課題などに対して、1、2で学んだことを活用して解決していきます。

3 Nさんはかげをひいてしまいました。どうすればかげを防ぐことができたのか、Nさんにアドバイスしてください。

Nさんは、10月のある寒い日の朝、友達と駅前で待ち合わせをしました。駅前には多くの人がいって、せきやくしゃみをしている人もいました。Nさんは、前の日にスポーツの大会に出て、つかれていましたが、ゲームをして夜おそくまで起きていました。

ねえねえ、Nさん……

5・6年 p.53

評価に生きる、大きな記入スペース

記入するスペースには、自分の気づきや考えを表現するだけでなく、友達やみんなの意見を書き残すこともできます。それらは全て評価に生かすことができます。

「ふり返りシート」と合わせて活用できます。

各章の最後に、評価のページがあります。

5・6年 p.84

ふり返る 伝える つなぐ 病気の予防

学習をふり返る 「病気の予防」で学習したことをふり返ってみましょう。

次のことについて、チェックしましょう。

	十分	だいたい	もう少し
・病原体は、どのようにして起こるのかわかりましたか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・病原体がもたせて起こる病気を予防するには、どうすればよいかわかりましたか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・生活習慣病を予防するには、どうすればよいかわかりましたか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・喫煙や飲酒には、どんな害があるかわかりましたか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・薬物乱用を絶対にしてはいけないのはなぜかわかりましたか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・地域の人々の健康を守るために、どんな活動が行われているかわかりましたか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・自分の課題を見つけ、解決のしかたを考えることができましたか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・進んで学習の課題について取り組んだり、話し合ったりしましたか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

学習したことを伝える

新・みんなの保健 5・6年

学習のふり返り

学習したこと

ふり返り

この時間で学習したことを理解することができましたか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
自分の考えや友達との考えのよい点を伝えることができましたか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
たがいに教え合ったり助け合ったりしながら、進んで学習することができましたか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

学習の進め方において自分でも工夫したことや、もっと学習したいこと、なるほどと思ったことを書いておきましょう。

8 学研 新・みんなの保健 学研 新・みんなの保健 9

③ 保健の学習が身近に、 楽しい！ おもしろい！ と思える

かがくのみ

興味・関心を高め、科学的な理解に結び付けられるように、「見えないものを見る化」しています。

かがくのみ

薬品を使って、よごれを目立ちやすくする実験をしてみると、下の写真のようになりました。

理由を書こう。

1日着た下着のよごれ

1日使ったハンカチのよごれ

実験から、目に見えないよごれがたくさん付いていることがわかるね。

3・4年 p.18

ほけんのはこ

より学びを広げたり、深めたりするための資料をまとめて提示しています。

3・4年 p.19

手のあらい方

正しくあらうと、1分間くらいかかるんだね。

きちんとあらえているか、たしかめてみたいな。

正しい手のあらい方を身に付けましょう。

- ①せっけんを あわだてる。
- ②手を組むようにして指の間もあらう。
- ③指先とつめを手のひらでもみあらう。
- ④手首をしぼるように回しながらあらう。
- ⑤水でよくあらう。
- ⑥清けつなハンカチで手をふく。

かがくのみ

●きちんとあらえているかな 特別なクリームとライトを使って、あらい残しが見えるようにしています。

手をあらう前	正しくないあらい方であらったとき	正しいあらい方であらったとき

白く見えるところがあらい残しています。

「科学」の学研ならではの！

かがくのみ

●喫煙と手の血液の流れ

喫煙前 喫煙後

写真の赤色は血流量が多いことを、青色は血流量が少ないことを示しています。喫煙によって、指先の血流量はどうなっているでしょうか。

5・6年 p.67

かがくのみ

●新型コロナウイルス

ウイルスの拡大写真も掲載

(約14万倍)

5・6年 p.57

自分のよいところを発見しよう

自分のよいところを知ることは、心の健康を保つことにつながります。友達の手を借りて、自分のよいところを発見してみましょう。

よいところの見つけ方

- ①自分のよいところ、好きなどころ、自信を持っているところなどを、できるだけ多く書き出す。
- ②友達に、自分のよいところを別の紙に書いてもらって、それを書き出す。
- ③書いたことを読み直し、感想を発表する。

わたしはじっくり考えるところかな。

自分の意見が言えるところもよいところだね。

すぐに見つけられること	少し思い出すと、見つけられること
<ul style="list-style-type: none"> 笑顔がいい。 かみ髪が似合っている。 字勢がいい。 	<ul style="list-style-type: none"> 得意なこと 走るのが速い。 いつもみんなを笑わせている。 字がきれい。

5・6年 p.11

ていこうかって、何だろう？

わたしたちの体には、病原体などから体を守り、病気にかかって打ち勝とうとする力が備わっています。それが、ていこう力。

●体が持っているていこう力

なみだは、ほこりやごみを洗い流したり、病原体の働きを弱めたりする。

●病気の症状は、体が持っているていこう力が弱っているから起こる。

発熱、のど痛、くしゃみ、せき、鼻水、肌のかゆみ、頭痛、嘔吐、下痢、めまい、だるさ、食欲不振、体重減少、夜尿頻回、頻尿、頻便、頻尿、頻便、頻尿、頻便。

5・6年 p.53

つながり

運動領域のつながりをはじめ、前後の学年や他教科の学習内容とのつながりを大切に、随所に「つながり」と示しています。

カリキュラム・マネジメントが行いやすくなります。

つながり

理科5年⇒天気の変化 理科6年⇒土地のつくりと変化 社会3年⇒地域の安全を守る活動 社会4年⇒自然災害から人々を守る活動 道徳⇒善悪の判断/節度、節制/規則の尊重/勤労・公共の精神/よりよい学校生活・集団生活の充実

仕事⇒警察官、消防士、救急救命士 など

5・6年 p.25

つながり

体育⇒体づくり運動 生活⇒健康で安全な生活 理科4年⇒人の体づくり 理科5年⇒人のたんじょう 理科6年⇒人の体づくりと働き 家庭5・6年⇒栄養を考えた食事 道徳⇒個性のしんちょう/感しや/相ご理かい、かんよう/家族愛/よりよい学校生活、集だん生活の充実/生命のとうとさ

仕事⇒スクールカウンセラー、スポーツの指どころ者、栄養の先生 など

3・4年 p.27

つながり

5・6年で外国語の表現を学習します。身を守る行動を英語で何というか、調べてみましょう。

DROPI COVER! HOLD ON!

5・6年 p.45

D デジタルコンテンツ

個別最適な学びに適したICT機器を活用した学習に対応

p.14でさらに詳しく!

情報の活用やウェブサイトの紹介

3・4年 p.29

わたしの身長のはびはどうか。パソコンを使って、グラフを作ってみようかな。

グラフを作る

5・6年 p.35

D

このマークがあるところに、動画などのデジタルコンテンツがあります。→p.14～15に詳しく

動画を見る

4 右にひねって手を合わせる。

5 左にひねって手を合わせる。

5・6年 p.20

現代的な課題

保健の学習がより身近に感じられる『現代的な課題』を豊富に取り上げています。



3・4年 p.45

保健の学習内容と適切に関連させて取り扱えるように構成しています。

性についての心の多様性

36~39 ページ

「女子」「男子」といった体の性、「自分は女子」「自分は男子」といった心の性が同じでない人がいます。また、自分とちがう性の人が気になる人もいれば、同じ性の人と仲よくなりたいという気持ちも強い人もいます。このように、性についての心は、とても多様です。もし、自分の性のことで不安や生きづらさを感じたり、ほかの人のちがいが気になったりするときは、ほけん室（養護）の先生などに相談しましょう。

身近な人に相談しにくい場合などは、相談できる場所があります。

相談まで口の例

- 24 時間子供 SOS ダイヤル…… 0120-0-78310
 - よりそいホットライン …… 0120-279-338 (岩手県、宮城県、福島県からは、0120-279-226)
- ※自治体や団体のウェブサイトなどで、相談まで口の通らなく先などを調べるすることができます。



発育・発達 (個人差・多様性)

思春期に起こる心や体の変化について、個人差があることを尊重し、多様性に配慮した記述としています。

身長は、小学校高学年から高校生のころに大きく伸びます。また、身長が伸びるときは、骨や筋肉などが発育するので、体重もふえていきます。身長伸びが早い方など、体の発育のしかたには、個人差があります。

31 ページ

個人差

一人一人のちがいを個人差といえます。

骨や筋肉の発育には、バランスのよい栄養が欠かせません。体重がふえるのを気にして食べ量を減らすと、発育によくないえきょうをおよぼします。→食事については42 ページでくわしく学びます。

3・4年 p.30

インタビュー 体の変化は、いつ起こりましたか？

きよみさんのお母さん

わたしは、4年生ぐらいから、急に身長が伸び始めて、丸みのある体つきになってきたの。

たんにんの先生

わたしは、気が付いたら声が低くなっていて、いつ変わったのか、わからなかったよ。

しょうたさんのお父さん

わたしは、6年生のときに、ひげが生えているのに気が付いて、おどろいたことを覚えていますよ。

ほけん室(養護)の先生

わたしは、中学生になったころ、母に「大人っぽくなったね」と言われたのを覚えています。

3・4年 p.34

ICT 活用と健康・安全

タブレットの使用に際し、目の健康を守るための配慮も掲載しています。

3・4年 5・6年 p.6

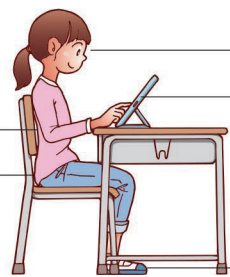
目の健康を守るために

タブレットは、正しいしせいで使しましょう。

せなかをのびす

深くこしかける

30分に1回は、目を休める



目を近づけすぎない

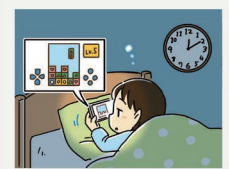
見やすいようにかたむける

ゆかに両足をつける

インターネットでトラブルにならないために

例えば、こんなトラブルが……

- インターネットを知り合った人と直接会って、危険な目にあつた。▶ インターネット利用の注意点
- 自分の画像がインターネット上で広がってしまった。▶ 個人情報の取り扱い
- 住所や名前などの個人情報をだまされ取られて、身に覚えのない高額請求をされた。▶ 個人情報の取り扱い
- ウイルスメールを開いてしまい、友達にもウイルスメールが送られてしまった。▶ 個人情報の取り扱い
- メールなどで、友達とけんかになってしまった。▶ メール利用の注意点



1日1時間まで、1回30分までなどと決める。

すいみん不足になり、体調をくずしたり、いらいらしたりする。

3・4年 p.48

心の健康・いじめ

心の健康を重視し、「いじめ」についても考えるページを設けています。

5・6年 p.23

考えてみよう。友達やクラスの仲間のこと

いじめやいやなこと～こわい、いじめ～



次のようなことをされたり、されているのを見たり、してしまったりしたことはありませんか。



心と体のSOS

不安や悩みをかかえたとき、SOSのサインとして、心や体、行動などにさまざまな変化が見られることがあります。

体調やすいみん	食事や睡眠	行動
<ul style="list-style-type: none"> ● 体がだるい ● 肩こりがひどい ● 元気がない ● なかなか起きることができない、または、ねむい ● おぼろげ ● など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 食べられない ● 食べる量が減った、またははげしく食べた ● ご飯やパンなど、炭水化物を特にたくさん食べた ● など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 身だしなみにこだわらなくなる ● 学校に行きたくなくなる ● おこりっぽい、いらいらしい ● 落ちこみやすい ● 集中できない ● など

5・6年 p.85

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症についても、経験を基に学習できるように、取り上げています。

5・6年 p.57

目録 新型コロナウイルス感染症/食中毒

インフルエンザ以外にも、病原体がもたらす感染症があります。

● 新型コロナウイルス感染症
新型コロナウイルス感染症は、2019年末から世界中で広がった感染症です。新型コロナウイルス感染症にかかると、発熱やのどの痛み、せき、だるさなどの症状が出ます。重症の場合、命にかかるとも可能性があります。このような新しい感染症は、最新の情報が届くまで予防する必要があります。

● 食中毒
食中毒は、食べ物の衛生管理が不十分で起こります。食中毒は、嘔吐や下痢、腹痛などの症状が出ます。食中毒は、食中毒菌やウイルスが原因で起こります。食中毒は、食中毒菌やウイルスが原因で起こります。

5・6年 p.54

【密接】【密集】【密閉】
集団での感染防止のために、この3つの密をさけたり、

5・6年 p.57

2 病原体と病気

ウイルスは、目に見えない小さな粒子です。ウイルスは、目に見えない小さな粒子です。ウイルスは、目に見えない小さな粒子です。

● 新型コロナウイルス
新型コロナウイルスは、目に見えない小さな粒子です。新型コロナウイルスは、目に見えない小さな粒子です。新型コロナウイルスは、目に見えない小さな粒子です。

● 食中毒
食中毒は、食べ物の衛生管理が不十分で起こります。食中毒は、嘔吐や下痢、腹痛などの症状が出ます。食中毒は、食中毒菌やウイルスが原因で起こります。

防犯・防災

「防犯・防災」について豊富な資料を使い、説明しています。

5・6年 p.38

犯罪から身を守るために

犯罪から身を守るためには、どんな場所や状況でも、自分の身の安全を確保することが大切です。犯罪から身を守るためには、どんな場所や状況でも、自分の身の安全を確保することが大切です。

● 犯罪から身を守るために
犯罪から身を守るためには、どんな場所や状況でも、自分の身の安全を確保することが大切です。犯罪から身を守るためには、どんな場所や状況でも、自分の身の安全を確保することが大切です。

5・6年 p.44-45

安全な生活のために

安全な生活を送るためには、どんな場所や状況でも、自分の身の安全を確保することが大切です。安全な生活を送るためには、どんな場所や状況でも、自分の身の安全を確保することが大切です。

● 安全な生活のために
安全な生活を送るためには、どんな場所や状況でも、自分の身の安全を確保することが大切です。安全な生活を送るためには、どんな場所や状況でも、自分の身の安全を確保することが大切です。

3・4年 p.47

がん教育

生活習慣病の学習に関連し、がんについても丁寧に説明しています。

「がん」って、どんな病気？

がんについて、学校医さんが教えてくれました。

Q がんは、どのようにして起こるの？

A 体の中では、毎日のように正常でない細胞ができています。ふだんは体のいろいろな部分で起こりますが、がんは体のいろいろな部分で起こります。がんは体のいろいろな部分で起こります。

Q がんにかからないためには、どうしたらいいの？

A がんは、生活習慣病と関係があります。がんは、生活習慣病と関係があります。がんは、生活習慣病と関係があります。

Q がんにかかるとどうなるの？

A およそ二人一人ががんにかかるといわれています。がんは、生活習慣病と関係があります。がんは、生活習慣病と関係があります。がんは、生活習慣病と関係があります。

5・6年 p.61

1 豊富なデジタルコンテンツ



児童の学びを助けるデジタルコンテンツが充実しています。教科書にある二次元コードからダイレクトにアクセスすることができます。デジタルコンテンツにアクセスできる二次元コードは、学習の展開に沿った位置にそれぞれ配置しているため、適切な活用のタイミングを見逃すことはありません。

学習が楽しくなる!

新・みんなのほけん 3・4年 9ページ

健康って、どんなことでしょうか。あなたの生活をふり返って、当てはまるものに○をつけてみましょう。

チェックする数が増えると、「健康」の大きさが変わっていきます。楽しみながら保健の学習に取り組むことができます。

3・4年 p.9

成長が見える!

新・みんなのほけん 3・4年 29ページ

下のグラフは、これまでの二人の毎年の身長をのびを表しています。グラフから、どんなことがわかりますか。読み取ってみましょう。

わたしたちの体は、年れいとともに発達し、変化します。身長は、生まれてからこれまで、大きくのびてきました。しかし、毎年同じようにのびるわけではありません。大きくのびるときもあれば、少しだけのときもあります。

身長の数値を記入すると、自動的に計算し、グラフを作成します。自分だけの身長ののびのグラフを作成することができます。

3・4年 p.29

● 学習の「ふり返し」シート 各時間に必ず1つ用意しています。

振り返りも進めやすい!

5・6年 p.11 の例

新・みんなのほけん 5・6年

学習のふり返し

学習したこと

ふり返し

この時間で学習したことを理解することができましたか。

自分の考えや友達との考えのよい点を伝えることができましたか。

たがいに教え合ったり助け合ったりしながら、進んで学習することができましたか。

学習の進め方について自分で工夫したことや、もっと学習したいこと、なるほどと思ったことを書いておきましょう。

各時間の最後に、振り返りシートを用意しました。児童が自ら振り返りを行うことで、学習の定着を促すとともに、表現する力を身に付けることができます。シートは、提出しやすいPDFとPNG形式の二つあります。評価にも活用できます。

● 動画

3・4年 p.22

まどや戸を開けると、部屋の中の空気はどうなるでしょうか。また、次の実験の結果をもとに、なぜ健康のために空気の流れを確かめるのか、話し合ってみましょう。

写真などの静止画だけではなく、動画でも確認することができます。学びを深めるために活用することができます。

空気がわかる!

デジタルコンテンツ一覧

3・4年	5・6年
シミュレーション 健康チェックシート → p.9	動画 体がリラックスすると、心もリラックスする → p.20
動画 まどや戸を開けるとどうなるか → p.22	シミュレーション 確かめてみよう (危険探し) → p.26
シミュレーション 身長をのびのグラフ → p.29	グラフ 事故のグラフ → p.27
動画 命のもととなる卵子と精子 → p.36	画像 交通事故を防ぐための工夫や努力の例 → p.32
シミュレーション バランスよく食べよう → p.42	シミュレーション 通報のしかた → p.41
リンク一覧 つなぐリンク → 各章とびら	動画 簡単なけがの手当 → p.42
ワークシート 振り返りシート → 各時間	動画 地域の人々の健康を守る保健師さんインタビュー → p.81
	シミュレーション 喫煙や飲酒などをすすめられたときの断り方 → p.83
	リンク一覧 つなぐリンク → 各章とびら
	ワークシート 振り返りシート → 各時間

② 多様な学びへの対応

(多様性、道徳との関連、キャリア教育、食育)

多様性について

5・6年 p.86

共に生きる社会に向けて

わたしたちは一人一人を尊重し、共に生きていくために、多様な背景の有無にかかわらず、誰もが安心して暮らすことができる「共生社会」の実現のために、わたしたちの身の回りにさまざまな工夫を見ることがあります。

●さまざまな工夫の例

- スロープ (東京都練馬区)
- ノンステップバス (東京都練馬区)
- 点字・音戸案内 (東京都練馬区)
- 多言語案内板 (東京都練馬区)
- コミュニケーションボード (東京都練馬区)
- 色覚をサポートするチャート (東京都練馬区)
- 津波避難ビル (東京都練馬区)
- 多言語案内板 (東京都練馬区)
- 視覚をサポートするチャート (東京都練馬区)
- 外国人の人や、中学生にもわかりやすいやさしい日本語によるニュース (東京都練馬区)
- 視覚サポート (東京都練馬区)

●配慮を必要とするマークの例

- ヘルプマーク (身体障害者、知的障害者、発達障害者、高齢者、妊娠中の方、病後、産後、介護が必要な方、その他)
- 耳マーク (聴覚障害者)
- このマークを付けてください (このマークを付けてください)

3・4年 p.38

近ごろ、仲のよい子だけで、気になる人の話をするようになったよね。

5・6年 p.10

↑イラストや図は、男子・女子などの性、外国にルーツを持つ子供などの多様性を尊重し、人数や役割、配色などが固定的なイメージでの表現とならないよう、配慮して作成しています。

←誰もが安心して暮らすことができる「共生社会」の実現のために、身の回りさまざまな工夫がなされていることが理解できます。

道徳との関連

保健学習全体を通して道徳との関連を図ることができるようにしています。各章のとびらでは、「つなぐ」で道徳科の各内容項目との関連を示しています。

キャリア教育

各章のとびらには、ここで学習することと関連の深い職業を紹介しています。5・6年 p.81 では、地域で働く保健師さんへのインタビューも掲載しています。

3・4年 p.27

② 体の発育・発達

学習の目標
体の発育・発達について理解し、よりよい生活を送るための力を身に付ける。

- 1 変化したわたしの体**
入学したときからどのくらい成長が伸びたかな。
- 2 大人に近づいた体**
子どもの体と大人の体は、どこが、どう違うのかな。
- 3 体の中で起こる変化**
運動すると、体の中はどのように変わるのかな。
- 4 よりよい発育・発達のために**
「体を丈夫にする」と聞いたら、どうしたらいいのかな。

つなぐ
学習の目標と関連する道徳科の学習内容や、キャリア教育の学習内容

仕事→スクールカウンセラー、スポーツの指導者、栄養の先生 など

5・6年 p.25

② けがの防止

学習の目標
けがの防止について理解し、危険の予測や回避の方法、けがの手当の方法など、安全な生活を営むための力を身に付ける。

- 1 けがの発生**
けがって、どうして起こってしまうのかな。
- 2 交通事故の防止**
自転車で乗るとき、みんなが安全に気を付けているのかな。
- 3 学校や地域でのけがの防止**
いろいろな事故やけがが起こるね。どうしてはいないんだろう。
- 4 けがの手当**
きずの手当ができるようにしておきたい。

つなぐ
学習の目標と関連する道徳科の学習内容や、キャリア教育の学習内容

仕事→警察官、消防士、救急救命士 など

食育

日常生活を通して、食事の重要性を学習できるようにしています。

2 給食は、主食・主菜・副菜をそろえて栄養のバランスをとっています。今日の給食のこんだてを調べてみましょう。

主食 (魚・肉・たまご、大豆料理)
主菜 (ご飯、パン、めんなど)
副菜 (野菜・きのこ・いも・海そう料理)

食事では、栄養のバランスがとれるように、いろいろな種類の食品を食べることが大切です。また、朝・昼・夕の3食をきよく正しくきちんと食べましょう。

バランスよく食べよう

食事はいくつあったでしょうか。また、それぞれの食品は、発育・発達にどのように役立っているでしょうか。

食事、よりよい発育・発達に大切な栄養素を多く含む食品を、調べてみましょう。

たんぱく質 (体を作るものになる)
カルシウム (骨や歯を作るものになる)
ビタミン (体の調子を整える)

3・4年 p.42

二次元コードを活用して、栄養のバランスを考えるデジタルコンテンツを用意しています。

3 生活習慣病の予防①

これまで学習したこと
病気の起こり方について学習しました。

学習の進め方
1 調べる → 2 調べる → 3 学びを生かす

毎日、朝食を食べている。

ほとんど毎日、外遊びや運動をしている。

糖分やしお糖、塩分をとりすぎないようにしている。

早ね早起きをしている。

栄養のバランスのとれた食事をしている。

予想しよう
このような生活ができていないと、どうなってしまうかと思いますが、
1 大人になって病気になる。
2 知らないうちに病気になる。
3 特に何も変わらない。

選んだ理由を書こう。

5・6年 p.58

インクルーシブ教育への配慮

(紙面デザインなどの工夫や配慮)

POINT!

学習課題と本文とは明確に区別しています。

安心して取り組める

- ✓ **構成の統一** — どの時間も3つのピースを完成させる構成で、1つのピースを1ページでまとめています。
- ✓ **独自開発した用紙の使用** — 光沢をおさえた目にやさしい紙です。大きなA4判を使用し、紙面に余裕があることで、写真やイラストを大きく使用しています。

誰もがわかりやすい(視認性を重視)

- ✓ **書体** — 本文や見出しなどの書体には誰もが判別しやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用し、読みやすさや発達段階を考慮しています。
- ✓ **配色・レイアウト** — 色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの視点から、配色やレイアウトなどのデザインについて工夫しています。
●色を多用せず、全体を通して統一した色を使用しています。また、マークについても全体で統一しています。

5・6年 p.56

2 病原体がもとになって起こる病気を予防するにはどうすればよいか、下の図を参考に、話し合ってみよう。

●病原体がもとになって起こる病気を予防する

病原体の発生源をなくす
うつる経路を断ち切る
体のいこう力を高める

インフルエンザ(5ページ)や新型コロナウイルス(7ページ)を例に、理解してみよう。
●インフルエンザや新型コロナウイルスは、多発する病気です。予防のために、話し合ってみよう。

書き込めるスペースも十分に確保しています。

生きる力、自ら学び、自ら考える力を育てる

積極的な健康観、ヘルスプロモーションを重視

一人一人の夢や希望をかなえる土台となるのが健康です。心も体も健康であるためには、一人一人の生活だけでなく、周りの人や、環境や社会も、健康によいものに変えていく必要があります。

予測困難な時代に求められる資質・能力の育成

児童が生きている「いま」と「これから」は、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新、自然災害や世界規模で拡大する新たな感染症の発生など、予測困難な時代です。これからの時代の保健においては、助け合い、支え合って、すべての人が健康に生きていける社会をつくっていく資質・能力の育成が求められています。

ICTの活用と変化している学びに対応

学校教育におけるICT活用の進展とともに、「学び」も大きく変わってきています。児童一人一人の特性を生かしつつ、一緒に学ぶ仲間や地域の人などと豊かにコミュニケーションをとり、協働しながら、保健の見方・考え方を生かし、さまざまな意見や情報を組み合わせたりまとめたりして、よりよい学びを生み出していく。そのような学びが求められています。

このような背景と教育基本法に示された理念や教育の目標を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの過程を通し、求められる資質・能力を育成できるよう、この教科書を編修しました。



自分や周りの人を大切に思い、進んで健康になろうとする力がつく教科書

保健の学習の大切さや世界とのつながりを感じられる

1
自分や周りの人を大切に思い、進んで健康になろうとする力がつく教科書

2
身近な生活と健康との関係に気づき、実践に生かすことができるようになる教科書

3
健康についての学びを、自ら進めていくことができるようになる教科書



3・4年 表紙裏 - p.1

5・6年 p.2-4



↑ 学習内容と生活との関係、道徳やSDGsとの関連を示しています。

2 身近な生活と健康との関係に気づき、実践に生かすことができるようになる教科書

生活の中から課題を発見する力が身に付く

4 身の回りのかんきょう

1 1. 観察する 2. 疑問について話し合う 3. 学びを生かす

予想しよう
健康には、身の回りのかんきょうも関係します。二つの写真から、何が関係しているか、どう思いますか。
1 部屋の明るさ
2 新鮮な空気
3 ほかのこと

？ 学習の課題
・部屋の明かりをつけたり、カーテンをしめたりするのは、なぜでしょうか。
・空気の入れかえをするのは、なぜでしょうか。

1 次のようなとき、どのように感じるでしょうか。予想してみましょう。

1 低い音量で本を読んでいます。 2 しめ切った部屋でストrobeをつけています。

このままだと…… なんだかみんな元気がなさそう……

？ 学習の課題
・教室内で試してみよう
教室の明かりを消して、カーテンをしめると…… 教室の明かりを消したまま、カーテンを開けると……
教科書が読みづらいね。 まどが近いと、まぶしいなあ。

・健康が明るすぎたり暗すぎたりすると、目がつつかれやすくなります。目のつかれは、しりよく下がることがもつづかいます。 健康のために、どのようにかんきょうを整えることがよいのでしょうか。

日常を振り返り、健康との関係を考えるを通して、生活のしかたから健康課題を見つけたり、よりよくする方法を考えたりすることができるようにしています。

3・4年 p.20-21 5・6年 p.54

3 健康についての学びを、自ら進めていくことができるようになる教科書

児童が主役となる学びを可能にする構成

この教科書の使い方とほけんの学び方

1 1. 3つ以上の 2. 1時間 3. 学びを生かす

これ1時間の学習の進め方をたしかめられるんだね。

？ 学習の課題
・この1時間の学習の課題をたしかめよう。

1 くらべたり、たしかめたり、調べたりして、課題のいかげつに取り組もう。自分で取り組む課題が中心です。

2 話し合ったり、説明したりして、課題のいかげつに取り組もう。友達やクラスの人などと一緒に取り組む課題が中心です。

3 この1時間で学習したことを活用して、課題をいかげつしよう。

教科書の使い方、保健の学び方を示しています。

さまざまな学習のしかた、調べ方を示し、それらを選びながら学習を進められるようにしています。

●みんなで学びを深めよう。ほけんの見方・考え方を身に付けよう。ほけんの見方・考え方を使おう。

毎日の生活と健康はどのくらい関係しているかな。

？ 学習の課題
・食事？ 休養？ 運動？ 話し合う？ 調べよう？ 知しきを使って、いかげつ方法を考える。

●健康を守るために
タブレットは、正しい使い方をしよう。せなかのばさず、30分に1回は、目を休める。

●インターネットを使うときは……
インターネット上にあるたくさんの情報の中には、事実とちがうものもあります。インターネットを使うときは、次のように調べよう。
○さまざまなウェブサイトとくらべる。
○本や新聞などのようによくくらべる。

●教科書に出てくるマークの説明

科学的な見方	調べよう	つなぐ	あいうえ	い
科学的な見方	調べよう	つなぐ	あいうえ	い
科学的な見方	調べよう	つなぐ	あいうえ	い
科学的な見方	調べよう	つなぐ	あいうえ	い

1時間の学習を、3つのピース①②③を完成させる流れで構成しています。児童が主体的に個別で考えたり対話的に学んだりしながら、学び方も身に付けられるようにしています。

1 けがの発生

1 1. 観察する 2. 疑問について話し合う 3. 学びを生かす

予想しよう
絵の中から、危険を見つけて読んでみましょう。どんな事故やけがが起きているでしょうか。

？ 学習の課題
・どんな事故やけがが起きているでしょうか。事故やけがは、どのようにして起きているのでしょうか。

3・4年 p.49

学びがつながる みらいへつながる

ほけんの学習は楽しかったですか。特に印象に残っていることはありますか。生活に生かしたいと思ったことはありますか。

どれくらい楽しかったですか。色をつけてみましょう。

？ 学習の課題
・生活に生かしたいと思ったこと

2 病原体と病気

1 1. 3つ以上の 2. 1時間 3. 学びを生かす

予想しよう
冬にインフルエンザにかかってしまう人が多いのはなぜでしょうか。

1 ウイルスが活発になるから。
2 冬は運動不足になりやすいから。
3 寒くてかんそうしているから。
4 その他

？ 学習の課題
・病原体がもとになって起こる病気を予防するためには、どうすればよいでしょうか。

3・4年 p.54

手の消毒をしてから、教室へ

最後に、学習したことを生活につなげるような工夫をしています。

デジタルコンテンツ
デジタル教材を活用した学習を適材適所に豊富に取り入れています。

詳しくは p.14 をチェック!

教師用指導書 / デジタル教科書のご案内

※制作中のため、内容、構成、機能などは変更となることがあります。

教師用指導書

充実した内容で、教材研究に活用でき、より質の高い授業の実現に役立ちます。

朱書き編 (A4判/カラー) ●教科書と同じA4判で、教科書紙面を縮小した紙面に、丁寧な解説を掲載しています。

第4時 20-23 身の回りのかんきょう

この時間の興味・関心を高める

- この時間の学習内容(見出し)と学習の目的を明確にする。
- 学習内容への興味・関心を高めること5分程度で取り扱う。

学習しよう ワークシートNo.4-1
授業には、身の回りのかんきょうも関係します。二つの写真から、何が関係しているか、想像してください。

取り扱いたいポイント

- 身の回りの環境と健康との関係について予想させる。上の写真は、カーテンを開けた状態を十分に写し入れた状況。下の写真は窓を開け換気している様子である。

予想される反応

- 1または2、あるいは両方とも回答
- 3では、上の写真を見て、想像されている(写っていない)など
- 学習の支援
- 選んだ理由を答えにくい場合や、想像指導を思い出しせたり、「これまでに学習したこと」も参照させること
- ここでは答えを求めない。大型ディスプレイなどでみんなの予想を映し出し、いろいろな予想があることを確認して学習意欲の醸成に努める。

ICT活用情報

●この時間の学習内容(見出し)と学習の目的を明確にする。

●学習内容への興味・関心を高めること5分程度で取り扱う。

●この時間の学習内容(見出し)と学習の目的を明確にする。

●学習内容への興味・関心を高めること5分程度で取り扱う。

●この時間の学習内容(見出し)と学習の目的を明確にする。

●学習内容への興味・関心を高めること5分程度で取り扱う。

研究編

●標準的な授業展開例、教科書内容や事項解説などを掲載しています。教材研究と指導計画の立案に役立ちます。

このほか、指導計画・評価資料/ワークシート/評価問題例/提示資料など、豊富なラインナップで構成します。

第4時 身の回りのかんきょう

授業展開例

学習内容	学習内容・学習目標	指導の観点・留意点	評価
1. 健康を守るために、自分の生活や身の回りの環境について、関心を持つことができる。	1. 健康を守るために、自分の生活や身の回りの環境について、関心を持つことができる。	●この時間の学習内容(見出し)と学習の目的を明確にする。 ●学習内容への興味・関心を高めること5分程度で取り扱う。	○各自で予想させる。 ○考えを共有し、意見を交換させることにより、思い出しやすくなる。
2. 健康に過ごすために、毎日の生活や生活環境を整えることが必要であることを理解する。	2. 健康に過ごすために、毎日の生活や生活環境を整えることが必要であることを理解する。	●この時間の学習内容(見出し)と学習の目的を明確にする。	○考えを共有し、意見を交換させることにより、思い出しやすくなる。
3. 自分の生活や生活環境を整えるためにできることについて、興味・関心を持つ。	3. 自分の生活や生活環境を整えるためにできることについて、興味・関心を持つ。	●この時間の学習内容(見出し)と学習の目的を明確にする。	○考えを共有し、意見を交換させることにより、思い出しやすくなる。

ICT活用情報

●この時間の学習内容(見出し)と学習の目的を明確にする。

●学習内容への興味・関心を高めること5分程度で取り扱う。

●この時間の学習内容(見出し)と学習の目的を明確にする。

●学習内容への興味・関心を高めること5分程度で取り扱う。

学習者用デジタル教科書

紙の教科書に替えて使用することができます。 ※紙の教科書と同一の内容です。

便利な機能で使いやすく

●ズーム、ペン、消しゴムなどの基本機能が簡単にすぐ使えるほか、タイマーや付箋など授業を活性化させる機能など、多数搭載しています。

特別支援への対応

●タブの切り替えて、簡単に学習者支援のページに移ることができます。

●学習者支援のページでは、文字のクリックで簡単に自動読み上げができます。

●書体や文字のサイズ、背景の色、行間の幅、ふりがなの有無などを自由に変更できます。

1 健康って、どんなことでしょうか。あなたの生活をふり返って、当てはまるものに○をつけてみましょう。

健康とは、元気でいること、病気や怪我をしないこと、心も体も健康な状態にあること、などです。

健康と元気でいること、病気や怪我をしないこと、心も体も健康な状態にあること、などです。

指導者用デジタル教科書

「学習者用デジタル教科書」とデジタル教材を一体的に使用することができます。

より充実した授業に

●「学習者用デジタル教科書」をベースにデジタル教材を一体化しています。ICTを活用した授業の実現に役立ちます。

●デジタル教材には、動画やシミュレーションなどが含まれています。授業の幅を広げます。

著作者一覧

- 著作者代表**
- 森 昭三 筑波大学名誉教授
- 著作者 (五十音順)**
- 足助 麻理 東京都大田区立入新井第一小学校養護教諭
 - 飯沼 晃 元北海道札幌市立宮の森小学校校長
 - 岩田 純一 東京都文京区立誠之小学校指導教諭
 - 植田 誠治 聖心女子大学教授
 - 岡崎 勝博 東海大学教授
 - 近藤 真庸 岐阜大学名誉教授
 - 佐見由紀子 東京学芸大学教授
 - 杉崎 弘周 新潟医療福祉大学教授
 - 高田 彬成 帝京大学教授
 - 照屋 博行 福岡教育大学名誉教授
 - 戸野塚厚子 宮城学院女子大学教授
 - 富岡 寛 元神奈川県川崎市立平小学校校長
 - 中村 和彦 山梨大学教授
 - 中村 豊 元東京都練馬区立豊玉小学校校長
 - 西岡 伸紀 兵庫教育大学大学院教授
 - 日野 克博 愛媛大学教授
 - 古家 真 元東京学芸大学教授
 - 三木 二郎 大阪教育大学名誉教授
 - 武藤 芳照 東京大学名誉教授
 - 棟方 百熊 岡山大学准教授
 - 物部 博文 横浜国立大学教授
 - 安田 由記 東京都杉並区立高円寺小学校主任教諭
- 【情報モラルに関する監修】**
- 堀田 龍也 東北大学大学院教授・東京学芸大学大学院教授
- 【特別支援教育に関する監修】**
- 小林 倫代 国立特別支援教育総合研究所名誉所員
- 【多様性に関する編集協力】**
- 認定NPO法人 ReBit
- 【SDGsに関する編集協力】**
- 一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト